

# サービスロボット「enon」

2008年4月更新

## 概要

近年、ロボットは、産業用ロボット以外に個人と接し、サービスを提供する用途への展開が始まってきました。これまでは、家庭向けのサービスロボットが数多く開発されてきましたが、公共分野への適用を想定したものも発表されてきています。これらのロボットは、さまざまなサービス業務を人と分担することができ、不特定多数の人と共存して所定のサービスを提供しています。富士通研究所では、オフィスや商業施設などでの案内、搬送、巡回の3種類のサービス提供を想定し、ネットワークシステムとの連携により、さまざまなアプリケーションサービスの提供を可能とするサービスロボット「enon(an Exciting Nova On Network)」を開発しました。

## 技術のポイント

- ・ 高速な3次元視覚処理システムを搭載することにより、障害物を避けながら、指定した目標場所に自律移動します。
- ・ 日本語の音声認識・音声合成機能の搭載に加え、胸部のタッチパネル付きモニタとの連携により、さまざまな利用シーンに適用できるコミュニケーション能力を備えています。
- ・ 無線LANにより情報をサーバから取得してディスプレイに表示する一方、取得した画像や情報をサーバへ送ります。
- ・ お客様へ情報提供するときはモニタを正面にした状態、走行する場合はモニタを背面にした状態で情報提供が可能のように、リバーシブル動作が可能です。
- ・ 軽量化、スリム化などの安全対策を実施して、第三者機関(NPO安全工学研究所)による安全鑑定を取得しています。

## 適用例

「enon」は、ショッピングセンター、オフィス、計算機センターなどの公共の施設において、案内、搬送、巡回などのさまざまな業務支援に適用可能な共通のプラットフォームとなるサービスロボットです。現在、以下のサービスをショッピングセンターや計算機センターなどで適用しています。

- ・ ショッピングセンターでの商品情報案内、施設内の案内、イベント支援
- ・ 計算機センター内において、日々持ち込まれる荷物室から事務室までの自律運搬作業

サービスロボット「enon」の基本スペック

形状(肩幅/重量)	0.56 m / 約50 kg
移動部(速度, 段差, 傾斜)	3 km/h, 10 mm, 5 deg
アーム自由度	5自由度+グリッパ
電源(バッテリー)	ニッケル水素(本体内蔵)
制御部(CPU/DSP)	Celeron M/TMS320C6713



サービスロボット「enon」